



あなんカルチャー

■ 第52回阿南市美術展

市内を中心とした美術愛好家の皆さんの力作をぜひご覧ください。

日時 5月3日(祝)～5日(祝) 9:00～17:00
※5日(祝)は16:00まで

場所 文化会館 視聴覚室・研修室

入場料 無料

出品作品 書道、日本画、洋画、写真、美術工芸

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ

■ 「ジュニアコンサート」出演者募集

音楽が大好きな子どもたちの演奏会です。皆さんの出演をお待ちしています。

日時 6月23日(日) 13:30開演予定

場所 コスモホール (情報文化センター)

出演者 阿南市在住の高校生以下の子どもたち (未就学児童を含む)

演奏方法 電子楽器、音声拡声器を使用しない洋楽器による生演奏

演奏形態 独奏およびアンサンブル

申込方法 出演申込書を情報文化センターまで郵送または持参してください。

申込書配置場所 情報文化センター、文化会館、市民会館、各図書館、各公民館

参加費 無料

申込締切日 5月19日(日)

問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ

■ 全国お笑いライブ 週末よしもと「よしもとが阿南にやってくるよ！」

よしもと人気芸人たちが全国各地をお笑いツアーで訪れる「週末よしもと」が阿南にやってきます!

あの爆笑コントが、あのネタが、そして泣く子も笑う新喜劇。テレビとはひと味違う生の笑いをご堪能ください。

日時 5月26日(日) 2回公演
1回目 13:00開演 12:30開場
2回目 16:00開演 15:30開場

場所 市民会館 大ホール

出演 お笑いライブ(Wヤング、海原やすよともこ、テングラー、銀シャリ、もりやすパンパンビガロ) 新喜劇(辻本茂雄、末成由美ほか)
※都合により出演者が変更になる場合があります。

問い合わせは 市民会館 (☎22-7000) へ



■ ロレオコンサート

日時 6月9日(日) 14:00開演

場所 文化会館 夢ホール

入場料 500円 (小学生以上)

※4歳以上の未就学児は無料

出演者

都築 知恵子 (ヴァイオリン)

野間 こずえ (ピアノ)

真鍋 美恵 (ソプラノ)

「みんなでピアノ物語」「夢ホールコンサート」において来場者の投票により「オーディエンス賞」を受賞した3組が出演します。

前売り券販売場所

文化会館、市民会館、情報文化センター、アピカ、フジグラン阿南、平惣書店、黒崎楽器

※4歳未満は入場できません。(ただし親子室は可、要予約。)
※託児室あります。(10カ月～8歳、1週間前までに要予約。)

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ



阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

福井庄

福井庄の庄域は旧福井村、旧椿村全域に及んだと思われる。

この庄域は古くから開けていた。たとえば福井町中連遺跡は縄文後期と考えられる。昭和二十四年の台風によって福井川がはん濫し水田の表土が流された時、つつみ一杯の土器が採集された。この中から磨消縄文土器が発見された。現在、遺跡は消滅している。

福井町大西の荒神谷遺跡、福井町中内、椿町船瀬の船瀬遺跡、椿町加茂前の加茂神社遺跡から弥生時代の遺跡が出ている。

福井庄の成立

立庄の年代ははっきりしない。しかし、嘉元三(一三〇五)年七月二十六日、「亀山院処分状」に「福井庄外四庄」が出てくる。つまり、福井庄は皇室領である。上記処分状によって亀山上皇から後二条天皇に伝領されたことがわかる。

「下福井村岩浅藏文書」(「阿波国徴古雑抄」所収)に

「福井庄内二而五拾貫領、指遺之候、全所務可有之」とあり、岩見守と諸事相説「せよとある。この文書は東条関之兵衛実光が天文元年中夏日に橋朝臣岩浅甚九郎に宛てたものである。

さらに天正十四(一五八六)年森志摩守村春が椿泊へ封じられた時、「福井庄で三千石を与えられた」とある。天正十年、豊臣秀吉の太閤検地によってすでに荘園制は崩壊しているが、庄名は俗称として使われていたことが分かる。時代は特定できないが、福井里に福井庄が立券されたものである。

ここで注目されるのが、福井町小谷の弥勒菩薩坐像(昭和四十二年一月十七日、県文化財Ⅱ有形、彫刻Ⅱに指定)である。

この坐像は板碑で、ほぼ舟型の細長い和泉砂岩で作られている。問題は銘文である。



中連遺跡があった福井駅付近

残念ながら三つに割れている。この板碑上部半分は蓮華座に坐し、転法輪相をした弥勒菩薩像を線刻し、その下に
阿波国海部郡福井里大谷内
奉造立当来生人安持住
弥勒菩薩 寿永四巳正月廿八日
願主 藤原満量妻為藤原
とある。
これによると、福井里は当時海部郡の一部であったことが分かる。寿永四年正しくは元暦二年正月と記すべきである。
当時、阿波国は平家の勢力下にあった。藤原満量の妻が娘の死を悲しんで建立したもので娘の名は銘文が磨滅して判読できない。満量は福井の住人と思われるが、どのような人物か分からない。

(参考)「阿南市史」第一巻「阿南市の文化財」

科学センター



メールアドレス science@ananscience.jp

子ども科学フェスティバル

ゴールデンウィーク期間中、子ども向けの科学実験や工作ができる特設のブースを出展し、土星観望会も実施します。予約不要で無料です。

期間 5月3日(祝)～5日(祝)

日替実験工作ブース

午前9時30分～午後4時

おもしろ科学実験

午前11時～午後2時、3時

デジタルプラネタリウム

午前10時30分～午後1時15分、3時

土星観望会 午後7時～9時

※悪天候の場合、観望会は中止します。

※催しの内容等、くわしくはお問い合わせください。

かんたん天体写真教室

「デジタルカメラで土星を撮ろう」

お持ちのデジタルカメラで、リングを持つ惑星や土星を撮影します。

日時 5月24日(金) 午後7時～9時

対象 デジタルカメラをお持ちで基本操作ができる小学生以上の方

参加方法 電話、またはホームページからお申し込みください。

定員 30人

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円

デジタルプラネタリウム(無料)

日時 土・日曜日の午後1時30分、3時、5時の2回。放映時間は約30分。

※5月3日～5日は、子ども科学フェスティバルとして開催します。

※内容等はお問い合わせください。

おもしろ科学実験(無料)

日時 土・日曜日の午前11時～午後2時20分の2回。実施時間は約30分。

※5月3日～5日は、子ども科学フェスティバルとして開催します。

※内容等はお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600) へ

5月の休館日

7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)